

発行／広島県印刷工業組合

発行人／中本 俊之

広島市中区十日市町1丁目6-27 TEL(082)293-0906 FAX(082)293-0954

URL : <http://www.hiroshima-pia.jp> E-mail : h.inkumi@estate.ocn.ne.jp



広島県印刷工業組合

青年部会 創立30周年記念式典開催

第4回 常任理事会・拡大理事会開催

2017印刷産業夢メッセ集約会議開催

2017全印工連フォーラム委員長報告

福山支部だより

事務局だより 組合員の異動 組合の動き

「年賀広告」募集について

新年互礼会開催のご案内

広島県印刷工業組合青年部会

創立30周年記念式典

11月17日(金)17時より、ホテルグランヴィア広島に於いて、「広島県印刷工業組合青年部会創立30周年記念式典」が来賓、OB、及び現役等総勢35名が出席して盛大に開催された。

青年部会は、昭和63年に初代部会長に喜瀬清氏が就任し、以後9名が歴代の理事長を引き継いで、現在12代目の後藤智治氏に至っている。

ぜひ、印刷工業組合に若いエネルギーと、知恵と、アイデアを注入して、これからの組合を引っ張って行ってほしいものだ。

【広島県印刷工業組合青年部会】

創立30周年記念式典を盛大に開催



表紙にあったように、11月17日(金)17時より、ホテルグランヴィア広島に於いて、「広島県印刷工業組合青年部会創立30周年記念式典」が来賓、OB、及び現役等総勢35名が出席して盛大に開催された。



まず、小下壮嗣氏の司会で開会があり、後藤智治部会長の式辞、中本俊之広島県印刷工業組合理事長と濱田彰全国青年印刷人協議会副議長の来賓祝辞、続いて歴代部会長表彰式(20周年以降の宇都宮公德氏、鶴田康二氏、田尾直也氏)があり、全員

で記念撮影を行い式典は終了した。

懇親会は、貞森大介氏の司会進行で、まず、坂井賢二広島青年印刷研究会会長の来賓祝辞から始まり、続いてOBの藤山浩氏のユーモアある乾杯で宴は始まった。

宴も盛り上がっている時、一旦、記念トークとして初代部会長の喜瀬清氏のお話があり、当時の思い出話などが出て会場は笑いに包まれた。

最後は、中締めとして増田達朗青年部会監事の三本締めで幕を閉じた。



【歴代の部会長】

初代 喜瀬 清	2代 中本 光治
3代 大田 恒三	4代 小田上 晃
5代 濱崎 義治	6代 中川 隆
7代 中本 俊之	8代 宇都宮 公德
9代 鶴田 康二	10代 宇都宮 公德
11代 田尾 直也	12代 後藤 智治

【後藤部会長の挨拶】

我々青年部会も結束し活性化を！



今回30周年記念式典にあたり、これまで青年部会を支えてくださった、先輩方、また、広島県工組の皆さまのご理解・ご助言により支えられてきましたこと、まずは青年部会を代表して感謝申し上げます。

広島県印刷組合青年部会では10年間の節目で式典を開催しています。部会長を拝命したタイミングでは、30周年記念式典に当たるとは思っていませんでしたが、実際に式典開催に関わり皆さんの前でご挨拶すること大変身に引き締まる想いです。

また、ここ10年間の青年部会は宇都宮様が3期6年、鶴田様1期2年、田尾様1期2年と部会長をされ3人の部会長のけん引があって30年目を迎えられ式典開催に至ったこと、お礼申し上げます。

さらに、本日は青年部会創立からの歴代部会長も多くお集まりいただきましてお礼申し上げます。

さて、私自身6年前に青年部会へ入会させていただき、活動は総会から始まり納涼会・メモ帳配布・ブロック協議会・また印刷産業夢メッセ・忘年会・新年互例会等携わってきました。その中で毎年10月開催の夢メッセは青年部会としてセミナー案を取組み皆で意見を出し合いテーマを決め、あれでもないこれでもないセミナー開催まで至ることなど、青年部として活動を実践していると実感させられました。

また、昨今はネットワークの充実により、印刷物もペーパーレスが進む中、ネット通販として印刷物が一般の方に身近に頼みやすい環境になりましたが、その反面大手のネット印刷通販会社によって価格競争に巻き込まれています。

現状の印刷業界を盛り上げていくためには、我々青年部会も結束して活性化に取り組んで5年後10年後と、また40周年記念が迎えられるように青年部会を盛り上げて参りたい所存でございます。

これからも広島県印刷工業組合青年部会にご支援ご指導ご鞭撻のほどどうぞよろしくお願いいたします。

以上、私からの挨拶とさせていただきます。本日は誠にありがとうございます。



表彰 田尾氏



プリントネクスト報告



中締め

【中本理事長の来賓祝辞】

広島県の3団体が一致団結して豊かな未来を！



私も、部会長を務めさせていただいたことがありました。宮島のウォークラリーや元安川にヨットを浮かべたりしましたが、その当時はメンバーも多く予算もそこそこありましたが、時には当時の事務局長にもっと予算

を付けてくださいとお願いしたこともありました。

私は、この若い青年部とは“夢を語りあった場”だと思えます。実際にそうしたと思えます。

広島県は全青協の副議長も兼ねており、中国ブロック協議会もまとめ、そして全国。そうしますと、非常に多くの人と知り合う、全国どこに行っても仲間がいる。

本当に大きな財産になったと思えます。

私も当時は日本 JC 印刷部会に加盟しておりましたし、丁度、プリント4がありました。全国の仲間と場所場所で夢を語り合い、いろんな事業をしてもっと我々の事業を大きくするという話をしました。

常に親組合と一緒に活動もし、そして青年部は青年部として活動してまいりますけども、広島の場合は3つの団体があります。今の青年部会、広島青年印刷研究会、そして福山の価値組委員会があります。当時の喜瀬理事長に「一緒にやりんさいや、何でバラバラでやるんネ」とずーっと言われました。しかし、それぞれの歴史がありましてそう簡単に一緒に出来ませんでした。

ただ、こうして親組合の方ですけども組合員が減っていく中で、何かやっていかなければなりません。形にはこだわられません、志が同じメンバーでもっと多くのメンバーを集めて、一つの事業に取り組むことが大事だと思います。ぜひ、せっかくこの広島に3つの団体があるわけですから一つの力になって、そういう団体になっていただければと思います。

そして、最後に何時も親組合の方にも多大なるご協力をいただきましてありがとうございます。ぜひ、今後も親組合とともに一緒に汗をかって、我々の業界がもっと豊かになる、そして、次世代に繋がる。そういった活動が出来るようになったらと思います。

今日は誠におめでとうございます。

【濱田彰全国青年印刷人協議会副議長の来賓祝辞】

広島県には未来がある！



私の広島の印象をと申しますと、非常に盛り上がっていると感じます。もちろん広島カープですが。今年の夏に来た時はゲームがあった日でどこに行っても赤赤でユニホームだらけでした。

昨年のおバマ大統領の原爆資料館訪問時、賛否両論いろいろありますが、ただ私、テレビでじっくり見ていて、広島で何が起きているんだという感じで、非常に興味深く見ました。あれを見て、世界的にも広島という名前は知らない人はいないと思います。ますます広島の役割が高まったというように感じました。

広島で2019年にシューティングスターチャレンジというプロジェクトありますがご存知でしょうか。瀬戸内海で2019年に開催し、人工で流れ星を作ろうというものです。2019年夏に人工衛星を打ち上げて2019年に大気圏から粒子を放出することによって、物質の内容によっては色が変わったりして流れる。うまくいけば東京オリンピックで世界にお披露目できるかもしれないという夢のようなお話です。広島はこれから注視されることは間違いありません。

全青協ではいろいろな活動をしております。そのものが親組合でランクアップして事業となる。今後も続けます。



乾杯



藤山氏



喜瀬氏記念トーク



表彰 鶴田氏



後藤部会長



坂井青印会長



喜瀬初代部会長

「第4回常任理事会・拡大理事会」開催

11月8日(水)午後3時00分から、KKRホテル広島に於いて、常任理事会が理事長、副理事長、常任理事の5名の出席で開催され、午後4時00分からは役員等を含め21名が出席し拡大理事会が開催された。

会議開催の冒頭に中本理事長が「先月6日に全印工連のフォーラムが、全国から約300名が集まり開催されました。全国大会の無い年にあったわけですが、これは臼田会長が少なくとも年1回は全国の仲間が顔を合わせて生の声を聴いて、いろんな情報交換を交わすことが大事だということで開催されました。内容は、臼田会長の組合はお互いに情報共有・情報交換できる場だとし、組合の重要性和各委員長の委員会の現状の報告や新しい情報もあったりで、大変有意義なフォーラムでした。また皆さんに広島での委員会報告などでお知らせしたいと思います。今日はあと夢メッセの会議や懇親会があり長丁場になりますがご協力をお願いします」と挨拶があり議題に入った。

議題

1. 2017 印刷産業夢メッセ実施結果分析調書について
2. 「いんさつ広島」年賀広告掲出のお願い
3. 新年互礼会ご案内について
4. 組合員の異動等
5. 「知らなかったでは済まされない 労働法と労働基準法改正案」セミナー開催について
6. その他



「2017 印刷産業夢メッセ集約会議」開催

11月7日(水)午後5時00分から、KKRホテル広島に於いて、2017 印刷産業夢メッセ集約会議を、出展企業等も含め36名が出席し開催された。

始めに中本実行委員長より「皆様のご協力により13回目の夢メッセも盛大に開催されました。お礼を申し上げます。この後資料でアンケート等いろんな意見等が出ておりますので、次の14回に向けていろんな意見を言って貰ったと思います。2日目が雨だったのにもかかわらず受講者が多く来られたことに驚きです。また、このKKRホテル広島での開催が最後になりましたが、新しい場所でも皆様のご支援なしでは開催できません。今後とも相変わらずのご協力をよろしくお願い申し上げます」と挨拶があり始まった。

議題

1. 「2017 印刷産業夢メッセ」実施結果について
 - ・「入場券」購入結果
 - ・「アンケート」集計結果
2. 「2017 印刷産業夢メッセ」の反省点等について
3. その他
 - ・2018 印刷産業夢メッセ開催日 10月26・27日
ホテル広島ガーデンパレスで予定

その後、懇親会を中川副理事長の司会で、中本大会実行委員長の挨拶と乾杯で始まり、和気あいあいに労をねぎらったり今後に向けての話などで盛り上がり、最後には、岩橋理事長(機材協)の1本締めで会を締めくくった。



プラスチックの素材から印刷製品まで・・・

- ・ビニール
- ・高周波加工
- ・高低圧ポリエチレン
- ・ポリプロピレン
- ・ラミネート
- ・各種印刷製袋加工
- ・シルク印刷
- ・箔押し
- ・ラベル、ステッカー

なんでもお気軽に
ご相談下さい



モンデン化成 株式会社

〒720-2104 広島県福山市神辺町道上2891-1
TEL:(084)960-0345 FAX:(084)960-0480
<http://www.mondenkasei.com/> kasei@sky-net.or.jp

**ニシキプリントは
お客様の「困った」に
お応えします！**

企画・デザイン 印刷 HP IT DR DS
from image システム構築 digital book digital signage
から製本まで！ 今のホームページに あなたの作業を デジタルサイネージ
ご注文承ります 満足していますか？ 効率良く！ 作っていませんか？ 始めました！



株式会社 ニシキプリント

本社 〒733-0833 広島市西区商工センター7丁目5-33
TEL (082) 277-6954 FAX (082) 278-6954
E-mail: hiroshima@nishiki-p.co.jp

<http://www.nishiki-p.co.jp>

【2017 全印工連フォーラム in 熱海】

前号に引き続き各委員長からの報告を掲載します。

【池田 環境労務委員長から】



環境労務委員会は、2つだけ絞り込んで、ご紹介とご連絡をさせていただきます。

まず1つは、VOC 検知器、時々お話を聞きますが、1つは、「何で1台の印刷機に対して3台必要な」「これってデリバリの上でやったらどうなの」「ユニットの上で鳴ったらどうなの」「いつもユニットの上では洗浄中に鳴るんだよね、電源外しちゃったよ」という声を聞くことが多々ありましたので、きちんとした使い方のマニュアルを作っております。実はこの印刷機に関して何故3台必要なのか、この機械1台に対しては3台ですが、機械が2台でしたら別に6台の必要性はありません。まずユニット上に1台、そして共有部分の通路に1台、そしてデリバリのところに1台というように考えていただければ良いと思います。

そして、もう1つは労務の問題です。現在、特別顧問の小倉先生に、「知らなかったでは済まされない労働法と労働基準法改正案」のセミナーを全国で展開しており、12月8日は広島県でも開催します。ここ数年でかなり労働基準法の改正がありましたので、今日はワンポイントレッスンをしていただきます。

【小倉】国会が解散してしまいましたので、決定事項はありませんが、2つご紹介いたします。

月60時間越の時間外労働、中小企業は猶予されていましたが撤廃予定です。施行日は、平成34年4月1日。月60時間越の時間外労働があった場合は、50%増しで時間外手当を払うように変わる予定です。

もう1つは、年次有給休暇取得ですが、今、半年経つと10日、正社員の方であれば有給休暇が与えられていると思いますが、こちらについて消化率が悪いということで、5日以上取れていない方がおれば、会社側が時期を指定して、5日までは会社で指定した時期で5日取得をさせてあげなさい、ということが労働基準法に記載される予定です。

基準法でするので罰則があります。こちらはもうちょっと早く、平成31年の4月1日から施行される予定です。

【池田】どうもありがとうございました。詳しくはぜひセミナーを各県工組単位で企画していただければと思います。よろしくお願いいたします。

【白橋 組織共済委員長から】



組織共済委員会は、3つの事業があります。共済制度の推進、組織運営そして「全印工連 2025 計画」の普及・啓発ですが、今日は、共済制度の推進についてお話をします。

実は、東京工組では、パンフレットを作りました。現在いる工組全員でこの共済制度についてご理解をいただこうと、あるいは共済制度をご利用いただこうということで、皆さんにお配りして共済制度の推進を図っております。

生命共済、医療・がん共済、総合設備共済・災害補償共済の4つの共済制度があります。実はこの共済制度は、全国で大体利用者数が組織で言うと30%になっております。もちろん、それより高い県工組さんもありますし、低い県工組さんもあります。それを年度単位で10%利用者を上げたいということで、今一生懸命活動しております。なかなかその活動においては苦戦をしているところですが、こういったパンフレットをお配りして、皆さんにまず理解をしてもらうということです。

いろいろなところでお話をさせていただく中で、共済制度は組合員になって組合員としての価値の1つであります。その価値をどうしたら分かっていたのかということで、皆さん苦心して苦心して、そして前進をしているところです。ぜひここにご参加の皆さん、共済制度についてのご理解を深めていただいて、もし共済制度をご利用でない皆さんがいらっしゃったら、ぜひご加入いただいて、その組合員の価値としてご利用いただければ幸いです。

T&K TOKA がお届けする 使いやすさを追求したインキ

BESTONE BESTWEB BESTCURE
油性枚葉インキ オフ輪インキ UVインキ

Technology & Kindness

優れた技術を真心をもってお客様にご提供致します。

株式会社 T&K TOKA <http://www.tk-toka.co.jp>
本社 埼玉県入間郡三芳町竹間沢283-1 〒354-8577
TEL 049-258-1611
広島支店 広島市西区商工センター 4-6-6 〒733-0833
TEL 082-277-7688

T&K TOKA

印刷・製版・製本機械
各種・関連機械及び材料
各種・省力機械製作 専門商社
諸機械移設・調整・修理
空気調和・換気設備

(KSK) 協和精機株式会社

本社
〒733-0034 広島市西区南観音町15番1号
事務所・工場
〒733-0024 広島市西区福島町2丁目31-13
TEL (082) 232-0419(代)
FAX (082) 295-6355

【土屋 教育研修委員長から】

今日は、制度教育の改定、特に営業士の認定試験とそれからこれに伴う講習の内容を改訂しましたと言ってもなかなかご理解いただけないと思いますので、1工組でも多く実施していただくために、ピンポイント

で報告をさせていただきます。

まず印刷営業講座ですが8年ぶりの改訂で、認定試験は、20年ぶりです。いかに改訂が無く、多くの皆様から内容が営業に向いていないとご指摘をいただきました。そういうこともありまして、この度改訂に臨みました。

非常に素晴らしい内容になったと思います。会社にとって重要なのはやっぱり営業ではないか。お客様と接する、仕事を取ってくる。そういったためにも教育をしていかなければやはり良い仕事が入ってきませんし、仕事も増えない。まして非常に利益の出にくい時代の中でどうやって営業を育てていいのか、そこが重要ではないかなということです。これに関しましては、今までの考え方を変え、認定試験の合格率を上げるための講座から、そうではない、やはり実際に役立つ内容になったということです。

【小野 ダイバーシティ推進委員長から】

今日は2つお知らせをさせていただきます。今、ダイバーシティ推進委員会では少子高齢化に向けた労働市場の人材不足の解消に向けて、その1つの取り組みとして多様化した働き方のニーズに応えた、「働き方改革」を取り入れた企業のダイバーシティマネジメントの

推進に取り組んでおります。優秀な人材を確保する上では、企業が働く方たちの価値観の多様性を取り入れることがとても重要になってきます。

ダイバーシティ推進委員会では、ダイバーシティマネジメントを取り入れるための指針のひとつとして、一般事業主行動計画の策定を始めております。この一般事業主行動計画の法令は2つあります。1つは次世代育成支援対策法で、2つ目は男女雇用機会均等法です。

1つ目の次世代育成支援対策法は平成15年7月に制定され、平成27年に改定施行されました。この法律の目的は、急激な少子高齢化の流れを変えることと、次世代を担う子どもたちが、健やかに生まれ、育成される環境整備を進めるために、国・地方公共団体・事業主・国民が担う責務を明らかにして、10年掛けて集中的かつ計画的に次世代育成支援対策法に取り組んでいくことを目的に、従業員101名以上の企業に義務付けされたものです。

この次世代育成支援対策法として、一番わかりやすい

ことで、優秀な企業、取り組んでいる企業に対して「くるみんマーク」を受ける、特例認定を受けることができます。皆様もちょっと名刺でいただいたときに、このくるみんマークを見たことがあるのではないのでしょうか。さらに、もう少し取り組みとして、この特例認定を受けることによって、「プラチナくるみん」の認定を受けることができます。このメリットとは、届出義務の免除や税優遇の拡充などが受けられることです。

そして、2つ目は男女雇用機会均等法、これは昭和47年7月に男女雇用機会均等法が施行されて、以来、女性にも開かれた職場づくりが企業に対して努力義務として課せられたものです。昨年、女性活躍がダイバーシティという取り組みを目的として、女性活躍推進法が昨年4月に施行されて、こちらのほうは、従業員301名以上の企業に義務付けされたものです。そしてこの男女雇用機会均等法のメリットとしては、女性活躍加速助成金、これは1つの企業に対して、1回限りではありますが、30万円の助成金を受けることができます。この女性活躍推進法に基づく認定マークとして「えるぼしマーク」として、1段階から3段階へのマークを受けることができます。行動計画の策定手順としては5つあり、女性活躍に関する状況を把握、その把握した内容の課題分析を踏まえた行動計画の策定。3番目としては、行動計画の社内の周知、外部への公表、それは女性の活躍に関する情報の公表です。5番目は一般事業主行動計画の策定の届出があります。

策定として、第一に自社の分析をし、2番目に自社の数値目標を掲げます。最後に都道府県の労働基準局に届け出るという手順で策定します。ただ策定して届けるだけでは企業にこういったメリットがあるかといいますと、1つ目は、一般事業主行動計画を策定し、公表することで企業のイメージアップと求人に非常に有利であることと、2つ目は、両立支援等助成金が受けられます。これは、女性活躍加速化コースです。3番目に公共調達、仕事のほうですが、認定企業、えるぼし認定企業に対して加点評価されるもので、今は301名以上の企業に対して義務付けられているものですが、今後、小規模企業についても策定が義務付けされることが考えられます。



【三島 CSR 推進委員長から】



今日は大事なことを 2 つご報告します。

まずは、CSR 認定制度です。今年に入って認定制度が開始されて丸 4 年が過ぎ 5 年目。ワンスターから始まり、3 年目にはツースター、5 年目の今年、スリースターの認定がスタートしました。そして、6 月にそのスリースター認定の第 1 号となる企業が誕生しております。

ワンスターですが、チェックリスト方式で取り組んでいる内容をチェックし、取り組んでいるということが分かれば認定が取得できます。また、ツースターは、その取り組みについて、ステークホルダーが明確になっているか、自社にどのようなメリットがあるかを想定して取り組むことにより認定ができます。そして、スリースターですが、さらに取り組み自体が、ステークホルダーや自社の経営に本当に効果があったのか、すべての取り組みについて効果測定を行い結果を精査し、最終的には効果があったことを証明することによって取得できるものです。

支援スタイルは奉仕活動ではなく、企業においては成長戦略であることは、皆さん、すでにご存知でしょうが、まさにスリースター認定を取得された企業、それはこのことを証明したということになると思います。まだ取り組みをされていない企業は、取り組みを考えていただき、まずはワンスターからチャレンジをしてほしいものです。

2 つ目は災害時の協力体制の策定ということです。CSR 推進委員会では DCP に関連しまして、全国組織というメリットを活かした各県工組間における災害時の支援。つまり、いち早い生産体制の復旧の仕組み作りの研究に取り組み始めました。有事、災害発生時にいかに速やかに事業を復旧させるか、いかに経済活動を復活させるか。これはその企業や業界のみならず、地域全体の復旧にも大きな影響を与えるものであります。

しかしながら、全印工連が全国組織といいましても、印刷会社同士だけで助け合っても、限界があるのも事実です。私の会社は本社が岩手県にありますが、東日本大

震災の時には、材料や資材の調達に大変苦労した記憶があります。用紙なんかでも日頃お世話になっている卸屋さんに何度もお願いしますと言っても、「メーカーが被災してるんで、何ともならないんです」とこういう答えでした。困り果てて西日本の業者さんに「何とかならないか。」とお願いし手配できたという経験をしています。また、物流においても、地元のほうの物流関係は、ほぼ壊滅状態で物が動かせない状況でした。そんな中でもぜんぜん違う地域の運送会社さんに協力いただきました。

すなわち、有事においては地域を超えて、そして業種を超えて印刷業に関するすべての団体・企業が協力・支援をして、被災している地域の印刷産業が求めるものを速やかに供給する。また、求められる応援、生産の協力を行う、そういった体制を整備することが重要であると考えられます。組合員 1 社 1 社における DCP、事業継続計画の作成のお手伝いを視野に入れておりますが、まずは、我々全印工連と各メーカー・ベンダーさんとの間にどういった協力支援体制がとれるか、そして最終的にはどのような協定ができるかというのをメーカーさんや識者の方を含めたプロジェクトチームを結成しまして、今その研究を行っているところです。

「印刷白書 2017」のご案内

公益社団法人日本印刷技術協会より「印刷白書 2017」が発刊されましたのでご案内申し上げます。

本書は、公表された各種統計データから、印刷産業の動向を捉えるために必要なものを網羅、掲載するとともに、今後のビジネス展開における重要課題も多く取り上げ、進むべき方向性も示唆されております。

印刷産業が今後どのような方向にビジネスの選択をすることが妥当なのか、印刷産業と印刷会社の可能性を考えなければなりません。これからの中長期の経営とビジネスに必要な重要課題を取り上げ進むべき方向性を定めるヒントとなるでしょう。

問い合わせ・事務局 TEL082-293-0906



各種印刷インキ製造
機械 その他 印刷関連機材全般



広島インキ製造株式会社

広島市西区南観音町18-19
TEL (082)232-6441 (代)
FAX (082)232-6445

FUJIFILM
Value from Innovation

富士フイルム グローバル グラフィック システムズ株式会社

中国支店 〒730-0045 広島市中区鶴見町4番22号 MKD1ビル 082(249)7155

ホームページ <http://ffgs.fujifilm.co.jp>

福山支部だより

【福山支部 11 月例会】

「架空の会社で営業をやってみよう」
セミナー

11 月 21 日（火）、福山支部価値組委員会の 11 月（第 176 回）例会を開催しました。11 月はスキルアップセミナー。「架空の会社で営業をやってみよう」というタイトルの勉強会。講師は感動会社楽通の田村慎太郎氏。田村さんは今回で 3 回目の価値組セミナーへの登壇となりました。今回のセミナーの内容は、田村さんが現在、力を入れて取り組んでいらっしゃる日本印刷カレッジの授業を福山の皆さんにも体感していただくための福山ダイジェスト版としてお話いただいたんです。

「架空の会社で営業をやってみよう」という事で、36 名参加のメンバーを完全にシャッフル、6 チーム（6 社）作り、役職も設定する。そのアトランダムに集まったメンバーの強みを聴きだして、集約して、会社の強みを編集してみる。最初は「え～っ！」っと不安の声も上がってたんですが、これがどうして、面白かった。普段の会議ではあまり見受けられない「笑い声」があちこちから聞こえてくる。普段は社長さんやってる方が平社員になったりすると、固定概念が外れて発想が柔かくなる。このまま自分の会社に持って帰ってやってみると面白いだろうなと思える勉強会でした。あとは自分に置き換えて行動するだけって思います。そんな 11 月例会でした。（占部）



事務局だより

◎組合員の異動

【脱 退】

商 号 (株)ハラプレックス広島営業所（呉支部）

脱退年月 平成 29 年 10 月

商 号 (有)延岡印刷所（府中支部）

脱退年月 平成 29 年 11 月

◎組合の動き

11 月	8日	常任・拡大理事会、夢メッセ集約会議	KKRホテル広島
	9日	印刷関連業界親睦ゴルフ	広島安佐GC
	10日	中国地区事務局研修会	広 島
	16日	常任役員会、理事会、情報交流会	東 京
	17日	青年部創立30周年記念式典	ホテルグランヴィア広島
		ダイバーシティ推進室委員会	東 京
12 月	25日	全青協正副議長会	沖 縄
	1日	産業戦略デザイン室会議	東 京
	8日	「知らなかったでは済まされない 労働法と労働基準法改正案」セミナー、第5回拡大理事会	KKRホテル広島
		役員忘年会	梅もと別館
		ダイバーシティ推進室委員会	東 京
	21日	支部長会	印刷会館

「年賀広告」募集について

いんさつ広島では、平成 30 年新年号の「年賀広告」を募集しております。（12 月 5 日締め切り）

・広告料金 1 枠 5,000 円

・規 格 55mm × 28mm モノクロ

詳細については Tel082-293-0906 の事務局へ

新年互礼会開催のご案内

平成30年の新年互礼会を印刷関係諸団体のご協賛により開催いたします。多数のご出席をお願いします。

- ・日時 平成 30 年 1 月 5 日（金）
18 時 開宴（17 時 受付開始）
- ・場所 リーガロイヤルホテル広島
広島市中区基町6-78
- ・会費 1万円
- ・申込 12月8日（金）までFAXで
082-293-0954



私達は誠意、熱意、創意をもち社会への貢献を実践いたします。

作田洋紙株式会社

本 社 〒720-0802 福山市松浜町3丁目8番9号

TEL (084) 923-4351

FAX (084) 931-2509

尾道支店 〒722-0051 尾道市東尾道10番34号

TEL (0848) 20-2281

FAX (0848) 20-2284